

磐梯町における**DX**推進の取り組み



人口
約3300人

星野リゾートアルツ磐梯



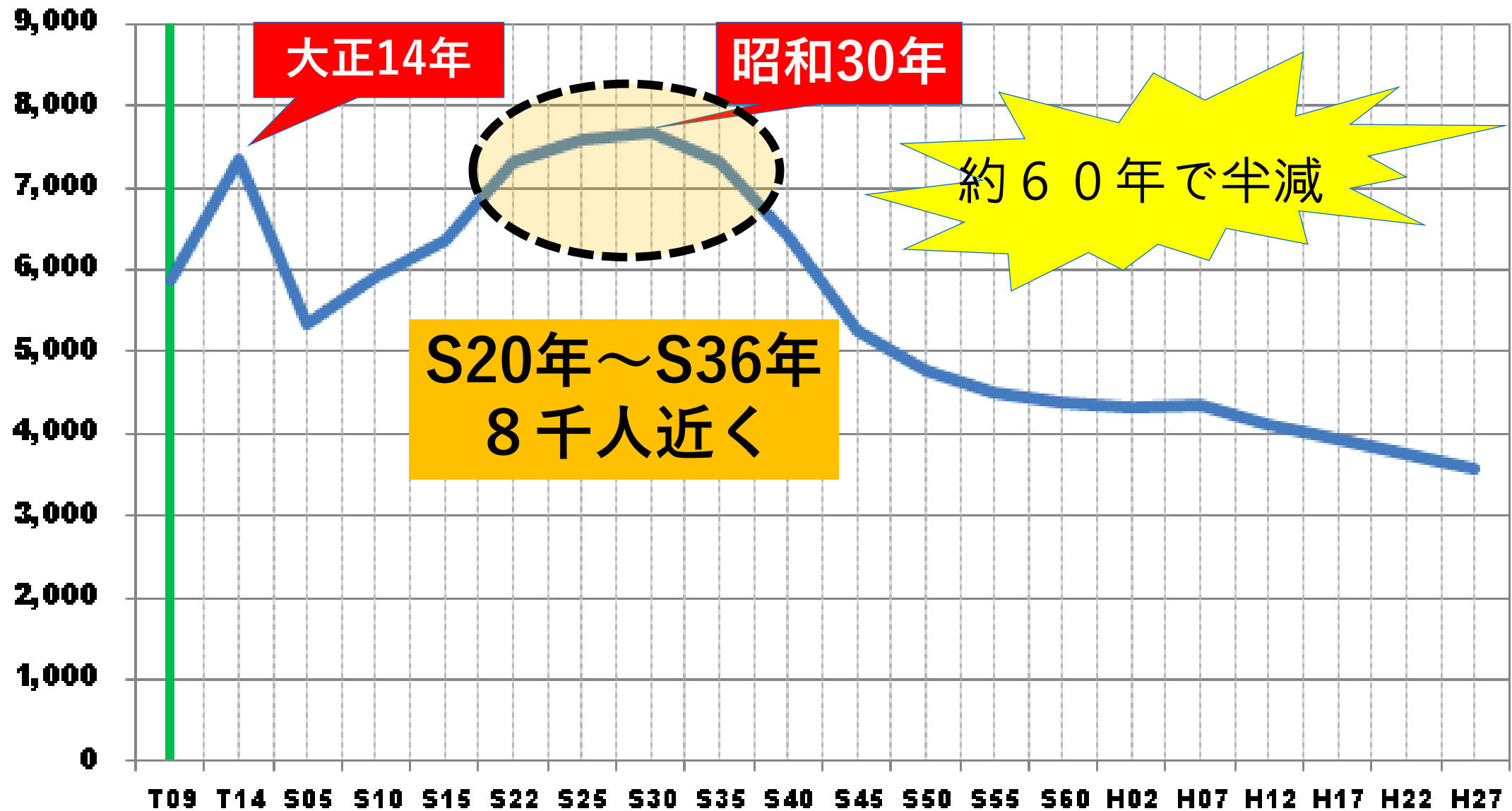
史跡慧日寺跡



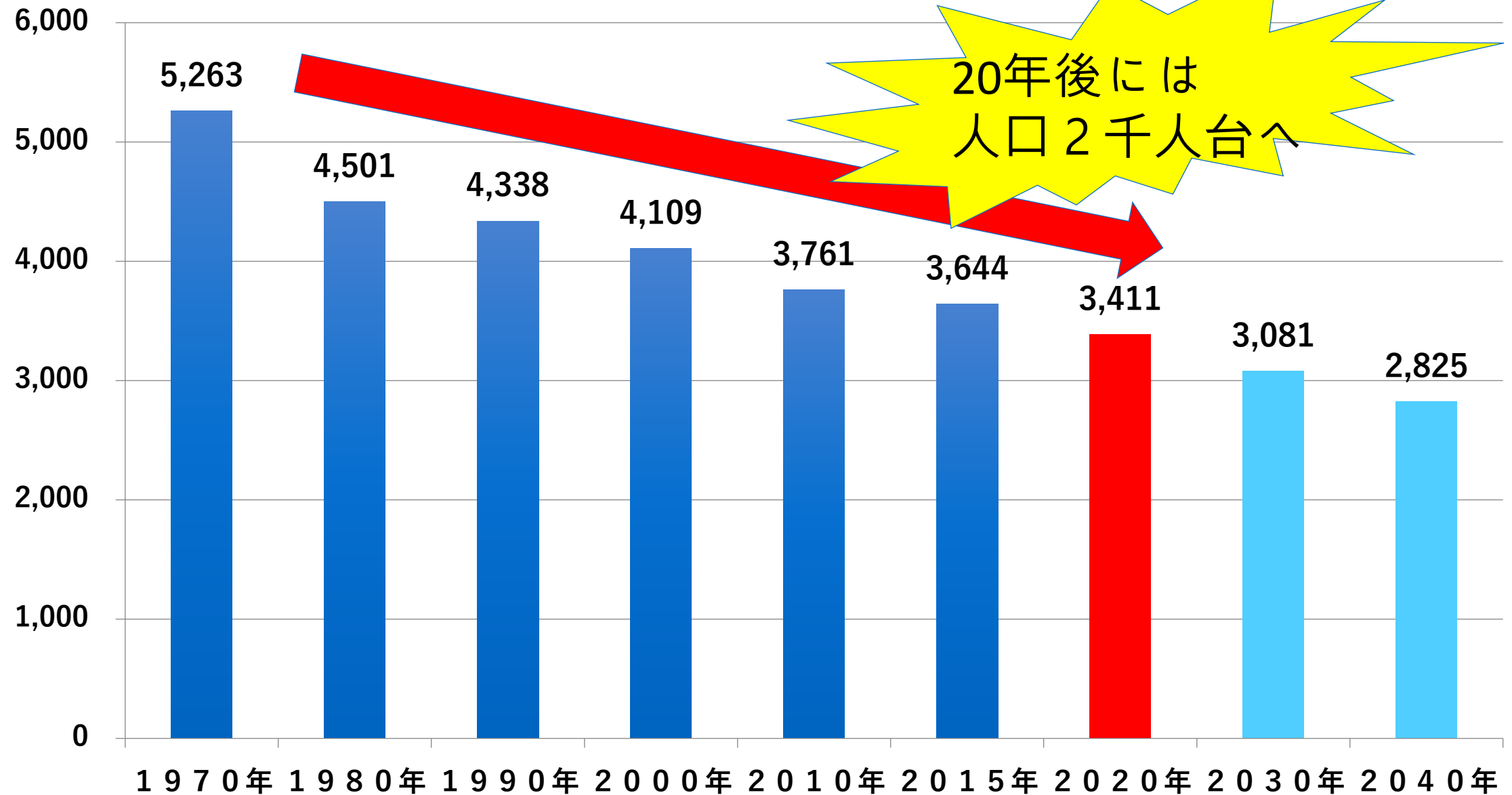
SIGMA



磐梯町の人口推移



磐梯町の人口推移と将来予測



地域との関わり合い（リアル）

強い

昼間人口
（労働場所）

定住人口

交流人口
（観光人口）

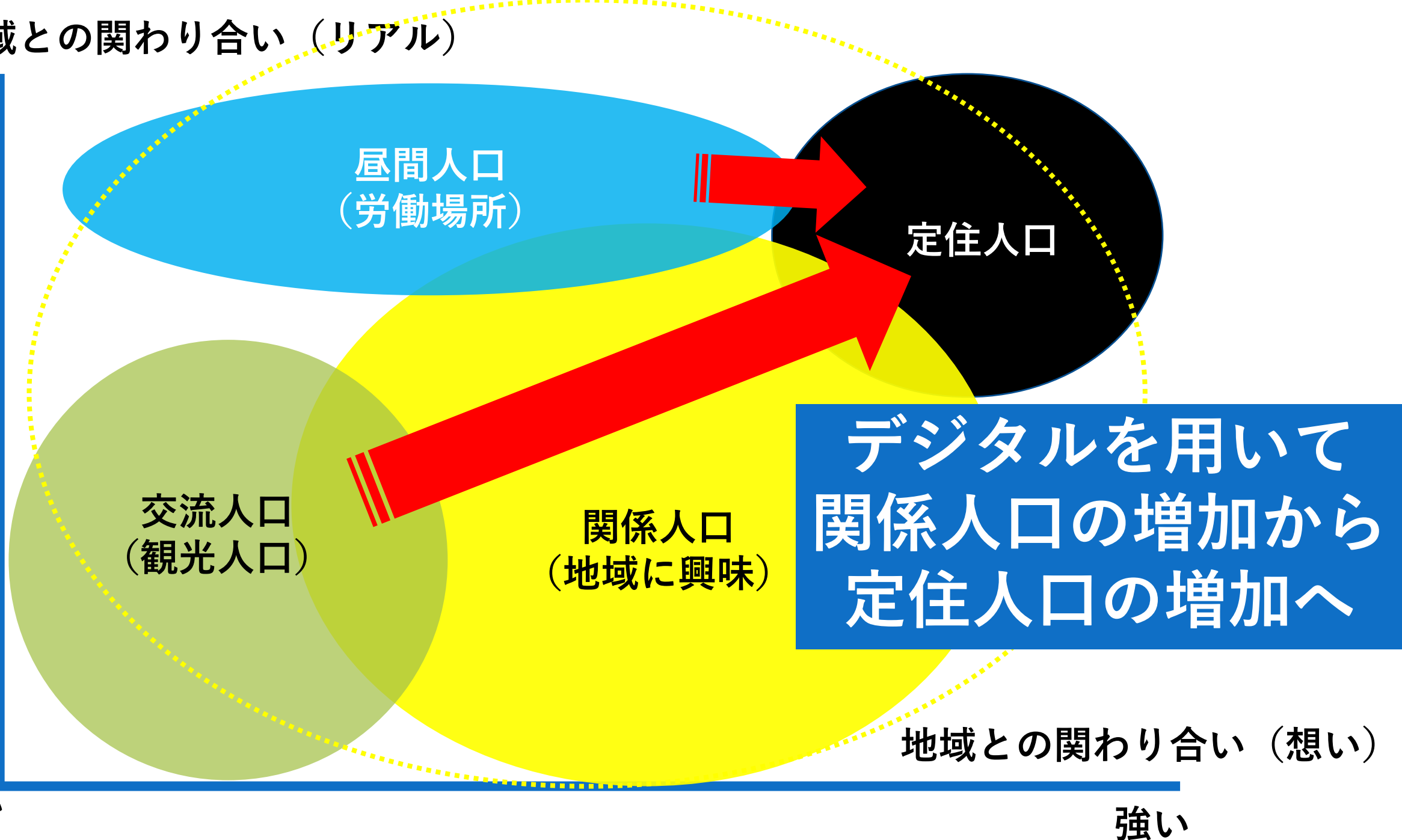
関係人口
（地域に興味）

デジタルを用いて
関係人口の増加から
定住人口の増加へ

地域との関わり合い（想い）

強い

弱い



デジタル変革とは

磐梯町ではデジタル変革を以下のように定義しています。

DX = Digital Transformation、デジタルトランスフォーメーション、デジタル変革

自治体がデジタル技術も活用して住民本位の行政、地域、社会を実現するプロセス。

CDOとはChief Digital Officerの略で、最高デジタル責任者のこと

※DXとは、Digital Transformationの略で、「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念です。

※CDOとは、CEO（最高経営責任者）やCTO（最高技術責任者）という役職には馴染みがありますが、CDO（Chief Digital Officer = 最高デジタル責任者・Chief Data Officer = 最高データ責任者）という役職は日本ではあまり馴染みがありません。

今日、企業におけるデータの利活用、そしてそこにデジタルテクノロジーを組み込んだビジネス戦略や組織変革が、競争力を左右し始めています。昨今の急激なデジタル化が、企業に変革（デジタルトランスフォーメーション）の潮流をもたらし、経営陣・マネジメント層は、自社の企業戦略の中に『デジタル戦略』を組み込み、社内環境や風土を変え、顧客への新たな価値提供に寄与する変化を導くことが、必要不可欠な役割になってきました。

CDOとは、AI、ロボティックス、IoT、デジタルマーケティング、ドローン、ビッグデータ等を有効に活用し、日々変化するテクノロジーと消費者の行動に迅速に対応し、幅広いデジタル戦略を統括、組織を横断して改革を推進する統括責任者の総称です。（CDO Club JAPAN HPより）

デジタル化導入の理由



1 デジタル化は町の将来を救う

地方課題の解決にはデジタル化が不可欠

2 デジタル共生社会の実現

デジタル化により町民すべてを幸せにする

3 先行者利益の確保

先行者利益により企業や人材を呼び込む

CDO 菅原直敏氏

一般社団法人Publitech 代表理事

Public × Technology

「テクノロジーで人々をエンパワメントする」

行政DX 初期の取り組み

- 2019年10月4日 磐梯町市政アドバイザーを設置
- 2019年11月1日 **最高デジタル責任者を設置**
- 2019年11月1日 DX推進プロジェクトが発足
- 2019年11月27日 **幹部職員向けDX初期研修会を開催**
- 2019年12月20日 **第1回一般職員向けDX初期研修会を開催**
- 2020年1月17日 **第2回一般職員向けDX初期研修会を開催**
- 2020年4月8日 コニカミノルタと行政事務効率化に関する包括連携協定を締結
- 2020年6月3日 東京インタープレイとペーパーレス化に関する包括連携協定を締結
- 2020年7月1日 **デジタル変革戦略室設置**・渋谷官民共創拠点・デジタル変革戦略室開設オンラインイベントを開催
- 2020年7月1日 渋谷スクランブルスクエアおよびPublic dots & Companyとの関係人口創出・地方創生に関する包括連携協定を締結
- 2020年7月14・15日 **職員向けDX戦略説明会を開催**



議会DX 初期の取り組み

2019年10月11日

議会全議員協議会にてDXについて勉強会を開催

2020年3月5日

議会全員協議会においてオンライン会議システムを活用して「デジタル変革戦略室」について説明を実施

2020年4月27日

地方議会のオンライン開催についての取り組み開始

2020年5月11日

第1回 磐梯町議会デジタル変革検討委員会を開催

2020年5月15日

第2回 磐梯町議会デジタル変革検討委員会を開催

2020年5月26日

磐梯町議会のオンライン開催等に向けた提言書議会で承認

2020年6月9日

6月定例会において**オンライン常任委員会開催**

2020年12月8日

議会全議員協議会にて「DXの実績と成果」について報告



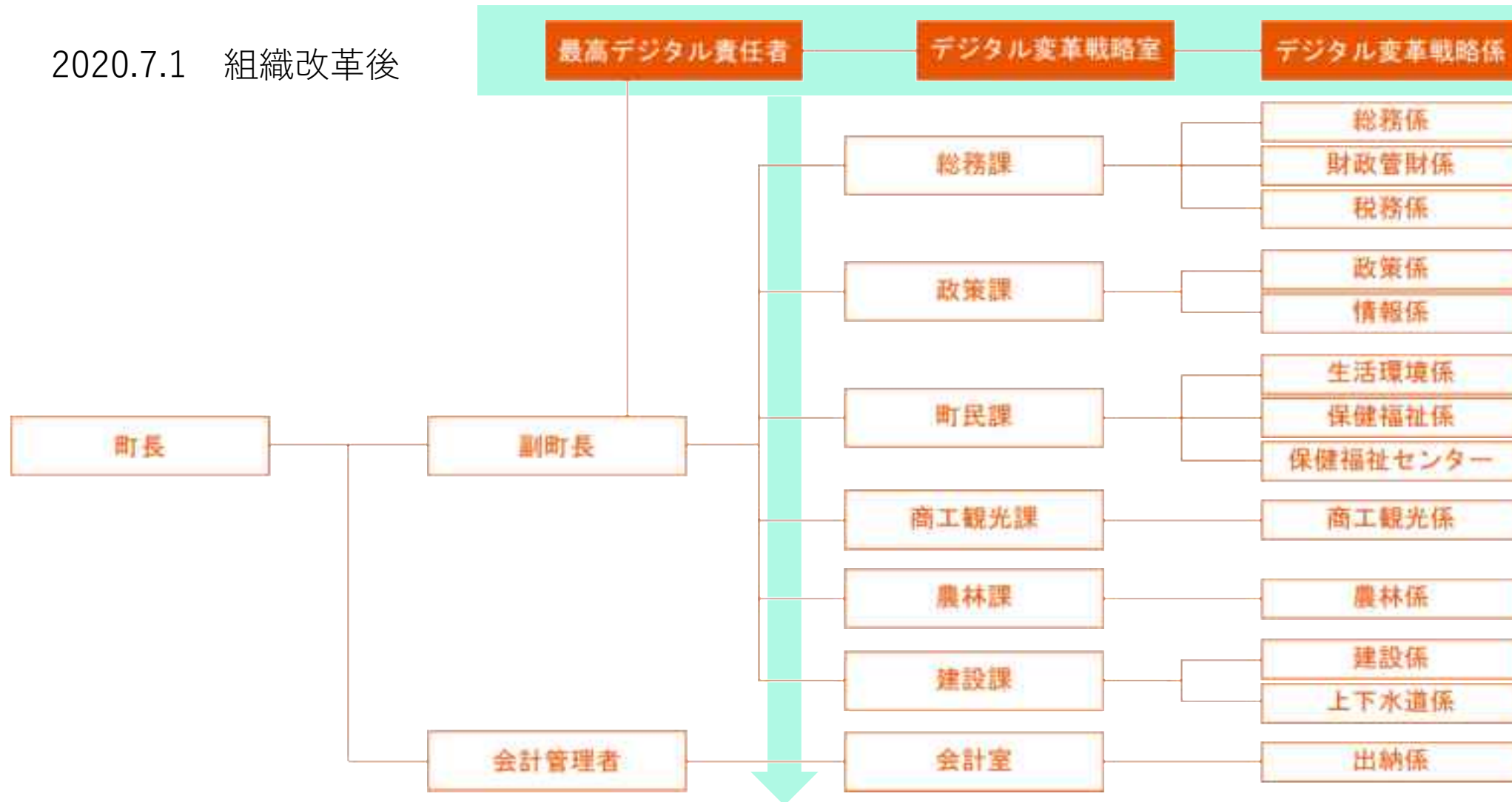
役場組織改革

組織改革前



役場組織改革

2020.7.1 組織改革後



各課横断組織を設置

デジタル技術を活用し課題を解決

デジタル変革戦略室

様々な複業人材が
活躍する組織

町長／副町長

CDO

政策決定

室長

CDO補佐官
(システム)

CDO補佐官
(デザイン)

係長

地域活性化
起業人 (広報全般)

地域プロジェクト
マネージャー

地域おこし
協力隊

係員

会計年度任用職員
(広報誌)

デジタル活用推進員

デジタル活用支援員

政策実行

関係各課

町民

行動指針の明確化

町のミッション→使命

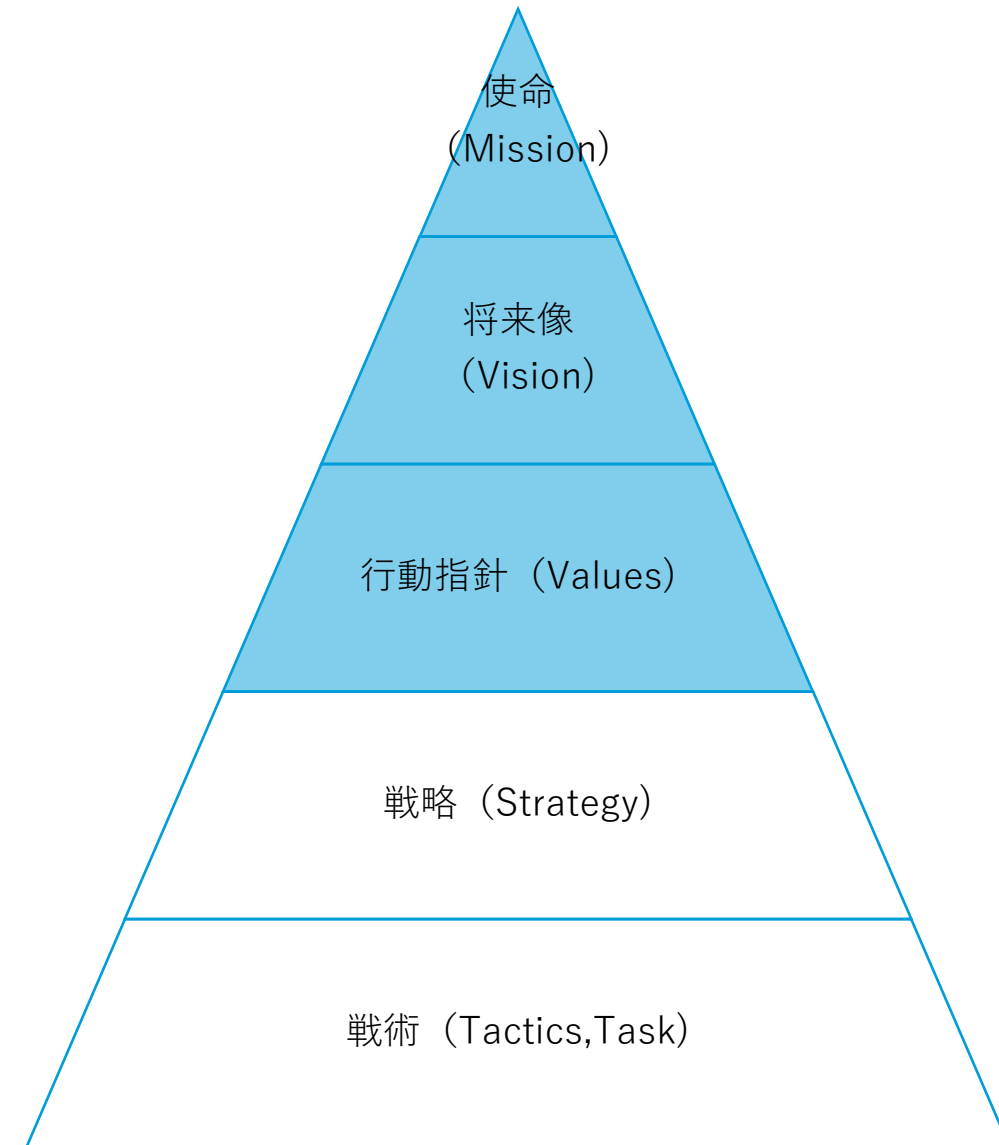
誰もが自分らしく生きられる
共生社会の実現

町のビジョン→将来像

自分たちの子や孫たちが
暮らし続けたい魅力あるまちづくり
～共創・協働のまちづくり～

町のバリュー→行動指針

町民本位・誰一人取り残さない



使命・将来像 → 磐梯町総合計画

令和2年3月 「共生社会・デジタル変革」の項目を新設

磐梯町総合計画



令和2年3月
福島県磐梯町



名 称 磐梯町総合計画

制 定 令和2年3月

① 「共生社会・デジタル変革」の項目を新設
(日本の自治体で初めて)

特 徴 ② 構想から6ヶ月間で、自前で策定

③ 国土強靱化計画も兼ねる(福島県内の自治
体で初めて)

備 考 DX戦略にかかる全ての根拠はこの総合計画
の中にあります。

具体的将来像 → 磐梯町デジタル変革戦略

6つの将来像（ヴィジョン）共創・協働のまちづくり



将来像 1：

デジタルからデザインへ～脱デジタル宣言～



将来像 2：

働き方の再デザイン～いつでも、どこでも、誰とでも～



将来像 3：

サービスの再デザイン～決してお手間を取らせません～



将来像 4：

参加の再デザイン～参加の意義を考えよう～



将来像 5：

官民共創のデザイン～境界を意識しない環境づくり～



将来像 6：

ゼロベースの自治体のデザイン

行動指針 → 磐梯町デジタル変革戦略

行動指針（バリュー） 磐梯町DX戦略室「什の掟」

「什の掟」：会津藩では、同じ町に住む六歳から九歳までの藩士の子供たちは、十人前後で集まりをつくっていました。この集まりのことを会津藩では「什（じゅう）」と呼び、そのうちの年長者が一人什長（座長）となりました。毎日順番に、什の仲間の中の誰かの家に集まり、什長が「お話（什の掟）」を一つひとつみんなに申し聞かせ、すべてのお話が終わると、昨日から今日にかけて「お話」に背いた者がいなかったか どうかの反省会を行いました（会津藩校日新館 HP より）。『磐梯町 DX 戦略室「什の掟」』は、「什の掟」を DX 戦略室の構成員等の行動規範として、アレンジしたものです。

一、町民本位でなければなりません

行政は、町民のためにあることを肝に命じて、役場にかかる森羅万象を町民本位にデザインしましょう。また、町民本位の次に、職員本位も意識し、みんなに魅力ある磐梯町にしましょう。

一、誰一人取り残してはなりません

民間企業の DX と違い、行政の DX は相手を取捨選択できません。共生社会実現の観点から、すべての住民や職員が DX の恩恵に与れるようにお互いを気遣っていきましょう。

一、言葉や他者に聞かされてはなりません

何が町民本位であるかを常に自分の頭で考え（要求・要件定義）、同僚と対話し、行動するようにしましょう。本当にやるべきことがわかっていれば、次々と生まれる流行り言葉や、他者からの甘言に惑わされることはないはずです。なお、流行り言葉は活用しましょう。その場合、注釈を加えましょう。

一、本当の価値を評価しなければなりません

私たちが DX を通じて行うべきは共生社会と未来像の実現であり、町民本位の価値の提供です。前例という「カタチ」に捉われず、「カチ」を評価し、共創しましょう。なお、価値を生み出せる人材を適正に評価し処遇しましょう。人材こそが全ての価値の源泉です。

一、できない理由を並べてはなりません

町民本位の価値があると信ずる道があるならば、できない理由ではなく、できる理由を考えて、行動しましょう。そのためには、町民を役場や制度の都合に合わせるのではなく、私たちが変わらしましょう。また、当たり前と思い込んでいる前提条件や常識すらも疑って考えましょう。

一、行動し、挑戦しなければなりません

どんなに重厚な計画書や戦略も行動と結果が伴わなければ意味がありません。自治体の DX はまだ誰もが見ぬ道です。リスクを恐れず、挑戦しましょう。

一、失敗を責めてはなりません

行動や挑戦には時として失敗が伴います。挑戦した者を讃えましょう。あわせて、失敗は組織のみならず社会に共有して、反省して、次に活かしましょう。

一、データ・事実と結果を軽視してはなりません

主観ではなく、客観（データ・事実）に基づいた取り組みを進めましょう（証拠に基づく政策立案）。また、アウトプット（結果）だけでなく、どのようなアウトカム（成果）を目指しているのかをしっかりと認識しながら取り組みましょう。

一、目的と手段を取り違えてはなりません

常に今の行動が何のためにあるのかを考えましょう。特に手段が目的化しないように、細心の注意を払いましょう。また、現在の行動が適切でないと感じられたならば、速やかに軌道修正しましょう（ピボット）。

一、感謝し、他の模範とならねばなりません

私たちの取り組みはすべて先人の取り組みの上に成り立っています。このことに感謝し、DX を通じて、私たちが新しいカチをカタチにして（パラダイムシフト）、磐梯町から、会津地方、日本・世界を変えましょう。

ならぬことはならぬものです。

磐梯町デジタル変革戦略の特徴



2021年7月1日 第2版発行



OODA Loopの採用

本戦略では、「**OODA Loop**」的な手法(下図)を用いて運用します。DXの推進には、不確実な要素が多く、迅速性が要求されるため、従来の行政計画に用いられる「PDCAサイクル」は戦略遂行に適さないためです。

選択的戦略

本戦略は総合的ですが、網羅的ではありません。磐梯町の人的、物的・経済的資源は限られているので、戦略の優先順位を検討し、**選択的戦略**として運用します。

可変的戦略

本戦略は、様々な状況変化に対応する**可変的戦略**です。ただし、戦略の変更は議会への報告・説明を経たのちに行うこととします。なお、この戦略の下位に戦術が位置しており、戦術は行政が判断し、その時々、**最も適切な手法を用います**。

具体的な取組み

会議等のオンライン化① DX関係審議会

審議会をオンライン開催にすることで、全国から特色ある委員の方々がデジタル変革に参画しています。

磐梯町デジタル変革審議会

(設置)

第1条 磐梯町は、社会経済情勢の変化に対応するとともに、限られた資源を最大限活用し、町民の視点に立ったデジタル技術の活用を推進するため、磐梯町デジタル変革審議会を設置する。

(所掌事務)

第2条 審議会は、町長の諮問に応じ、デジタル技術の活用に関するプランの策定について調査審議を行う。

2 審議会は、前項に定めるもののほか、デジタル技術の活用の実施状況の評価及び推進に関する事項について町長に意見を述べる。



YouTubeでライブ配信

磐梯町官民共創・複業・テレワーク審議会

(設置)

第1条 磐梯町は、これまで培ってきた知識やスキルを活かし、複数の業務に従事する複業、及び多様な現代の生活スタイルにも、柔軟に対応することができるテレワークを推進するため、磐梯町官民共創・複業・テレワーク審議会を設置する。

(所掌事務)

第2条 審議会は、町長の諮問に応じ、官民共創・複業・テレワークの推進に関するプランの策定について調査審議を行う。

2 審議会は、前項に定めるもののほか、官民共創・複業・テレワークの推進状況について町長に意見を述べる。

具体的な取組み

会議等のオンライン化② 議会委員会

議会委員会の連合審査など、各室をオンラインで接続して開催しています。



具体的な取組み

会議等のオンライン化③ 視察受け入れ

視察は（原則）オンラインで受け入れしています。

東京都板橋区議会、東京都豊島区議会、地方議会有志の会、東京都、山形県米沢市、静岡県御前崎市
一般社団法人 行政情報システム研究所 他



具体的な取組み

会議等のオンライン化④ イベント

各種オンラインイベントを開催し、町のPRと関係・交流人口を創出を行っています。

町の日本酒や農産物をPRするオンラインイベントを行い、全国から多くの方々に参加いただいております。



具体的な取組み

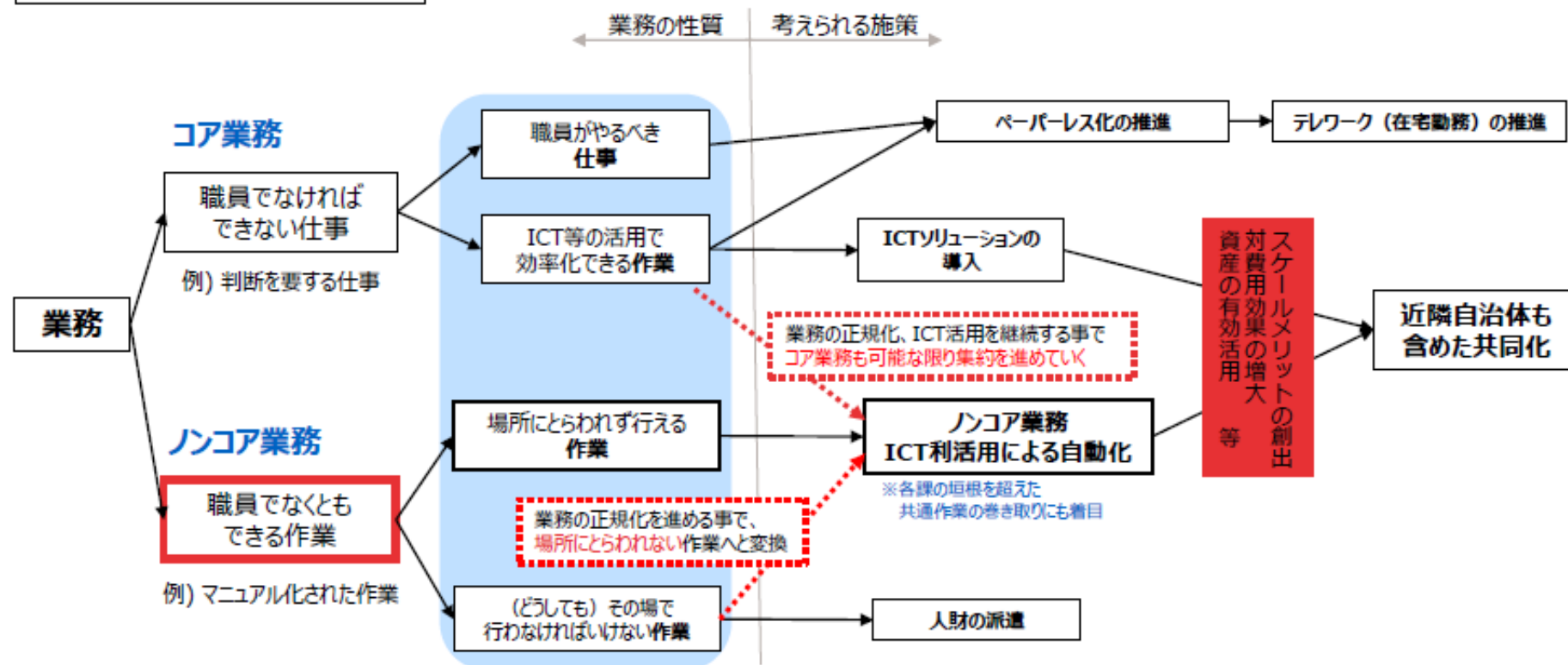
BPR（業務改善）①

全職員を対象に業務量調査を実施

「仕事の見える化」により、職員でなければならない仕事（コア業務）、職員でなくてもできる作業（ノンコア業務）を定義し、調査・分析を行う事で業務改善に取り組んでいます。

見えてきた“業務の性質”

職員による対応が
必須でない作業
約33,000時間
(21.1%、
17人工) が
ノンコア業務で
あった。



具体的な取組み

BPR（業務改善）②

ペーパーレス会議システム「SideBooks」の活用



包括連携協定を締結している**東京インタープレイ(株)**様から、「SideBooks」を提供いただき、議会・農業委員会・教育委員会・課長会議などをペーパーレスで実施。



教育委員会



議会議員全員協議会

具体的な取組み

BPR（業務改善）③

KintoneやMS365を使った申請・決裁アプリを職員が自製

ベンダーからシステムを購入せず、**職員が地道にコツコツ**とKintoneやMS365のSharePointなどを使ったアプリを自製。実装を進めています。

- ・ オンライン視察等申込アプリ
- ・ 共用物品払出アプリ
- ・ サーバー室入退室管理アプリ
- ・ システム等相談アプリ
- ・ 公用車運行管理アプリ（試行中）
- ・ 発議書、起案文書簿アプリ（試行中）
- ・ 公共施設予約申請アプリ（開発中）
- ・ テレワーク申請アプリ（開発中）
- ・ 時間外勤務命令アプリ（検討中）
- ・ 年次有給休暇申請アプリ（検討中）



具体的な取組み

テレワーク①

全職員を対象にテレワーク研修を実施

令和2年秋

全職員が交代で出先施設に2日間出向

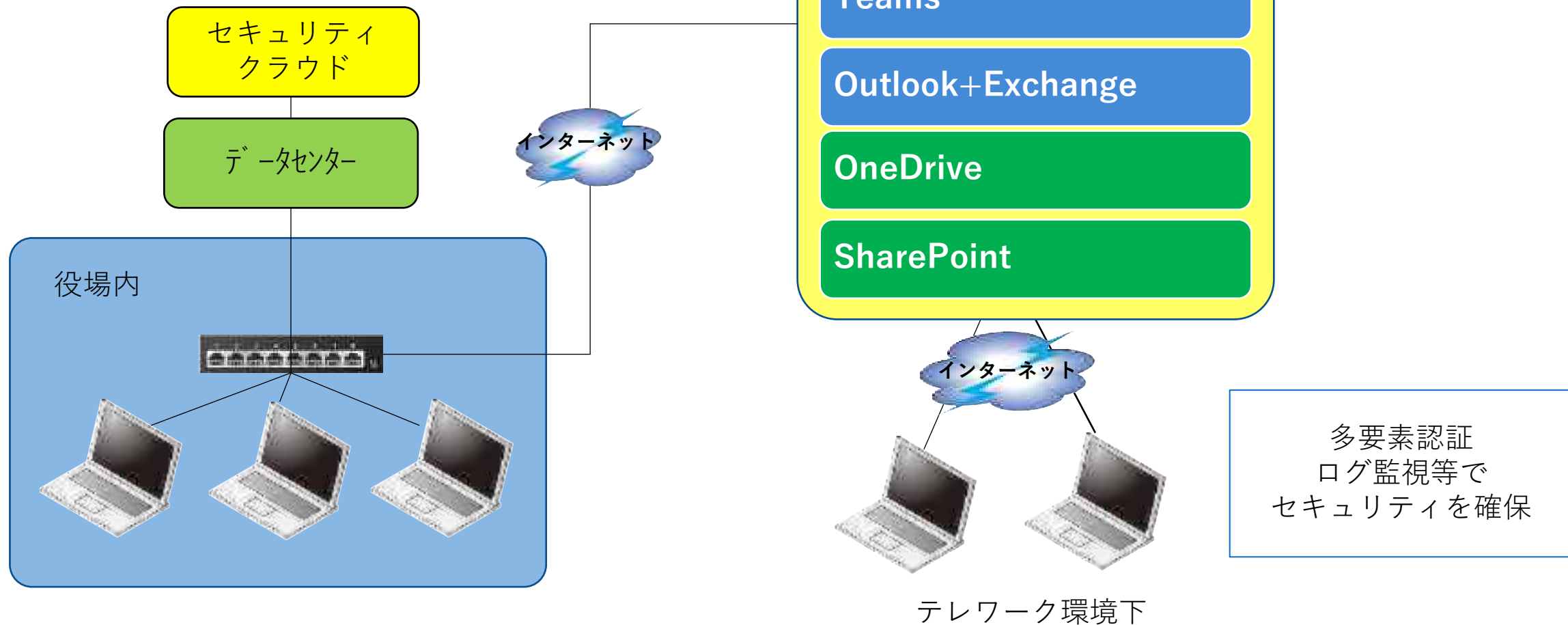
- ・ 役場においてある自分のパソコンを
リモート用パソコンで操作し業務を実施
- ・ コミュニケーションツール
オンライン会議システムなどを活用した
テレワークを体験



具体的な取組み

テレワーク②

クラウド化によるテレワーク環境整備



多要素認証実証実験

セキュリティ向上のため、
従来のパスワードの他に、
「車の鍵」に相当する、
USB端末導入の実証実験。

端末をPCに差し込まないと起動できない。
PCを使用しない時はPCから外して保管。



Teams公用電話化実証実験

外線電話を
職員PCのTeamsで受信
転送可能とするシステムの実証実験。

テレワーク環境下でも
外線電話を受信・転送可能

具体的な取組み

テレワーク③

企業誘致・移住「磐梯町でテレワーク」

磐梯町でのテレワークをオンラインでサポート



トップ

磐梯町でできること

活動事例

すごし方

お問い合わせ

町で、広域で、
地域のDXに
行政とともに
取り組む。



地域と、企業同士と、
共創が生まれる場所でワーケーション


Work & Co-creation



世の中
開発

異日常の中で、

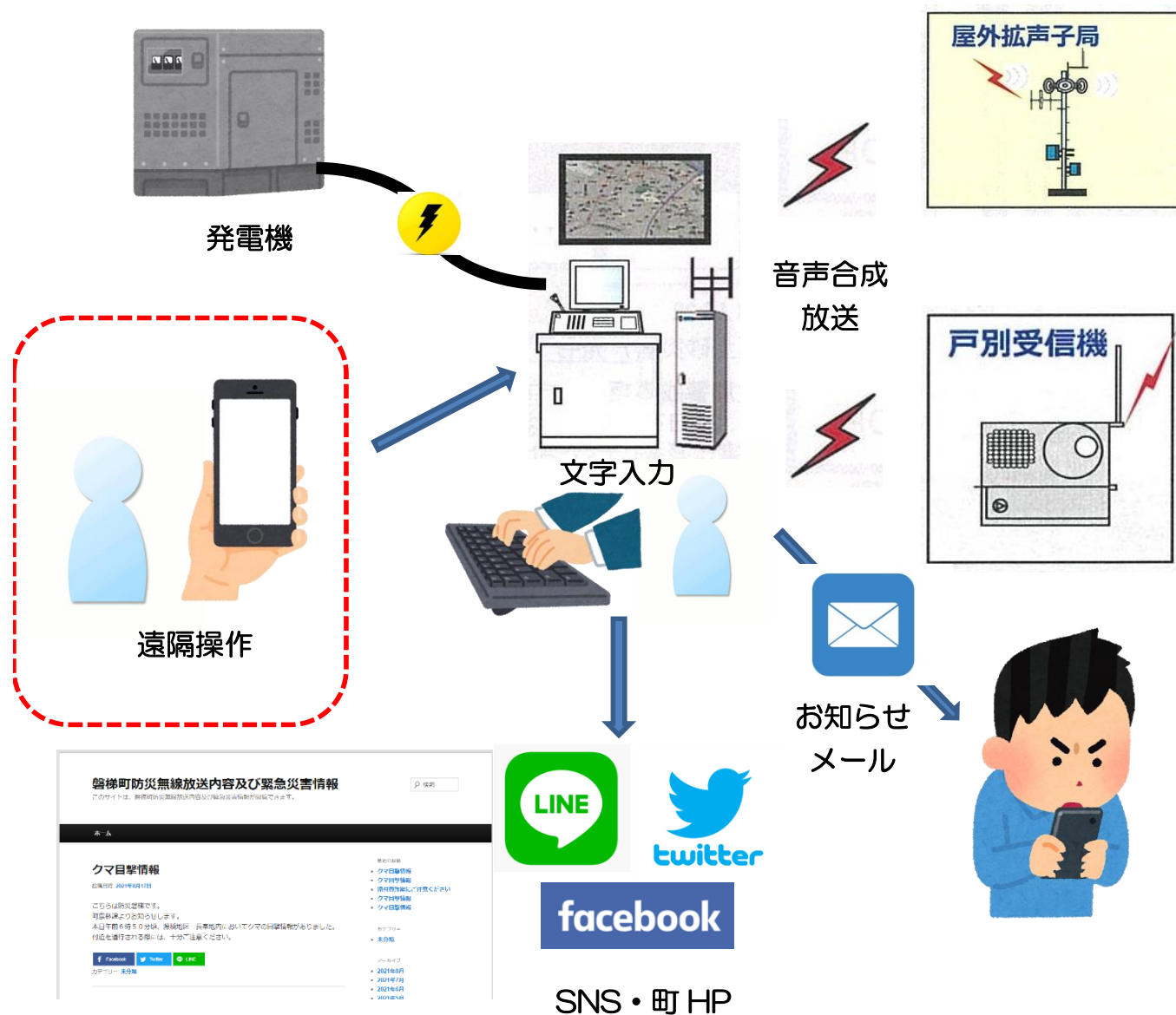
具体的な取組み

防災①

防災行政無線放送の遠隔操作 SNS等自動連携

以前、防災行政無線放送を行うには、役場内の基地局から職員が直接放送を行うしかありませんでしたが、基地局の改修を行い迅速かつ多様な情報伝達ができるようになりました。

1. スマートフォン・PCから遠隔操作による放送が可能
2. 放送内容はSNS・町HP・お知らせメールへ自動連携
3. 無停電電源装置の他に発電機を配備
対災害性を強化



具体的な取組み

防災②

消防団参集アプリの導入

- ・ 消防指令センターから配信される火災発生メールを自動解析アプリで消防団員に通知、発生個所を地図に表示
(地図には水利情報も表示)
- ・ 消防団各班の現在地確認機能
- ・ 団員間のチャット機能 など



具体的な取組み

教育・保育①

幼稚園・保育所・児童館・こども館・小中学校へコドモンの導入

指導案作成、登降園管理、保護者アプリなど保育ICT機能をワンストップでサービス。

- ・職員の子どもと向き合う時間と心のゆとりが生まれ、
- ・保育や教育の質向上が期待される。
- ・保護者にとっては、連絡帳や出欠連絡など連絡がアプリ行えるほか、子供の成長記録や思い出をアプリ内で閲覧・管理することが出来るようになる。



具体的な取組み

教育・保育② GIGAスクールの推進

小中学校全校生へiPad & 全教室に電子黒板
デジタル学習ドリル・オンライン図書館などを導入



具体的な取組み

マイナンバーカード デジタル行政の基盤となるマイナンバーカードの取得率アップ

新制度開始 10/1 (金) から開始！！

マイナンバーカード新規作成で
リオン・ドールで使えるCoGCaカードに
1人 **3,000円** チャージ
プレゼント

たとえば4人家族なら
3,000円 × 4人
12,000円
チャージがもらえる

【NEWS】
マイナンバーカードの申請がリオン・ドール各店舗でできる！
店内に「申請出張窓口」を2ヵ所設置！(詳細をご覧ください)

※新規申請は無料です。
※店舗の窓口で申請中に新規申請し方も対象となります。
※すでにマイナンバーカードを持っている方は対象外となります。
※CoGCaカードをお持ちでない方は、事前にリオン・ドールでお持ちください。
※電子マネーCoGCaへのチャージは申請受付日の10日を目処としています。

マイナンバーカードの市区町村別交付枚数等について（令和4年3月1日現在）

1 団体区分別

区分	人口 (R3.1.1時点)	交付枚数	人口に対する交付枚数率
全国	126,654,244	53,759,380	42.4%
特別区	9,572,763	4,499,445	47.0%
指定都市	27,549,061		
市 (指定都市を除く)	78,865,174		
町村	10,667,246		

令和4年3月1日時点
町村で全国8位

2 区分別交付率上位10団体

【特別区・市】

団体名	人口 (R3.1.1時点)	交付枚数	人口に対する交付枚数率
宮崎県都城市	163,571	125,986	77.0%
兵庫県養父市	22,824	16,988	74.4%
石川県加賀市	65,307	47,485	72.7%
高知県宿毛市	19,895	14,166	71.2%
石川県珠洲市	13,700	8,617	62.9%
和歌山県紀の川市	61,094	38,197	62.5%
愛媛県大洲市	42,004	26,126	62.2%
高知県西条市	33,333	19,331	58.0%
福岡県行橋市	73,045	42,126	57.7%
奈良県橿原市	121,444	69,432	57.2%

【町村】

団体名	人口 (R3.1.1時点)	交付枚数	人口に対する交付枚数率
新潟県葉島浦村	344	272	79.1%
大分県姫島村	1,933	1,519	78.6%
福井県池田町	2,457	1,710	69.6%
静岡県西伊豆町	7,519	5,135	68.3%
兵庫県香美町	16,898	11,179	66.2%
長野県南牧村	3,162	2,059	65.1%
鹿児島県中種子町	7,775	4,915	63.2%
福島県磐梯町	3,407	2,113	62.0%
熊本県幸北町	6,971	4,312	61.9%
茨城県五霞町	8,385	5,170	61.7%

具体的な取組み

地域デジタル通貨

ブロックチェーンを利用した地域デジタル通貨の実証実験

- ・ 毎年発行されていた「プレミアム付き商品券（20%お得）」をデジタル版でも発行（25%お得）
- ・ 平日、週末の2回発売 即日完売
- ・ 多くの高齢者の方が購入、利用されている
- ・ 入金、換金手続きがアナログ、事業者のメリットづくりなど今後の課題も多い



PREMIUM TOKUTOKU SHOKHINKEN

磐梯町

プレミアム とくともく 商品券

7月1日 9時販売開始

「デジタルとくともく商品券」は7月15日 9時 セレモニー後販売開始

【場 所】磐梯町商工会（磐梯町交流館内）
【販売時間】午前9時～午後4時まで（月～金）
土・日・祝日は販売しません。7月17日（土）・18日（日）の両日のみ販売します（午前9時～午後4時）
※両日みの販売につき、1日あたりは必ずしも1枚のみ購入はできません。両日とも必ずしも1枚のみ購入はできません。
※この券は発行日より1年有効です。有効期限内に必ず利用してください。

20% お得！ 商品券 5,000円で6,000円分の
購入方法
商品券
すぐ使える
お得な商品券

25% お得！ 電子商品券 さらに、もっとお得な電子商品券も販売
5,000円で6,250円分の
電子商品券
すぐ使える
電子商品券

購入方法
QRコード
すぐ使える
電子商品券

販売・使用期間 令和3年 7月1日～令和3年 12月31日
購入した商品券は、商品券の裏面に記載のQRコードをスマートフォンで読み取り、利用することができます。

地域の皆様には、日頃より町内の事業所をご利用いただき、誠にありがとうございます。
今年は、従来の紙の商品券に加え、デジタル通貨「デジタルとくともく商品券」も、各2,000セットで限定販売します。
・とくともく商品券：プレミアム率20%（5,000円支払いで6,000円分）
・デジタルとくともく商品券：プレミアム率25%（5,000円支払いで6,250円分）
販売所は、町工場の町内の小売店、飲食店、理髪店、花屋、雑貨店、農産物直売店、製造小売店等に利用できます。
ただし、デジタルとくともく商品券は、購入総額は1世帯100,000円・総額1人50,000円までとなります。

限定販売につきご購入は早めにお越しください

●発行：磐梯町 ●取扱：磐梯町商工会
磐梯町大字新橋字山道 3-1-42 ☎0242-73-2144

具体的な取組み

シニア向けスマホ教室

通信インフラはライフライン シニア世代もデジタルを「楽しく」使えるように！

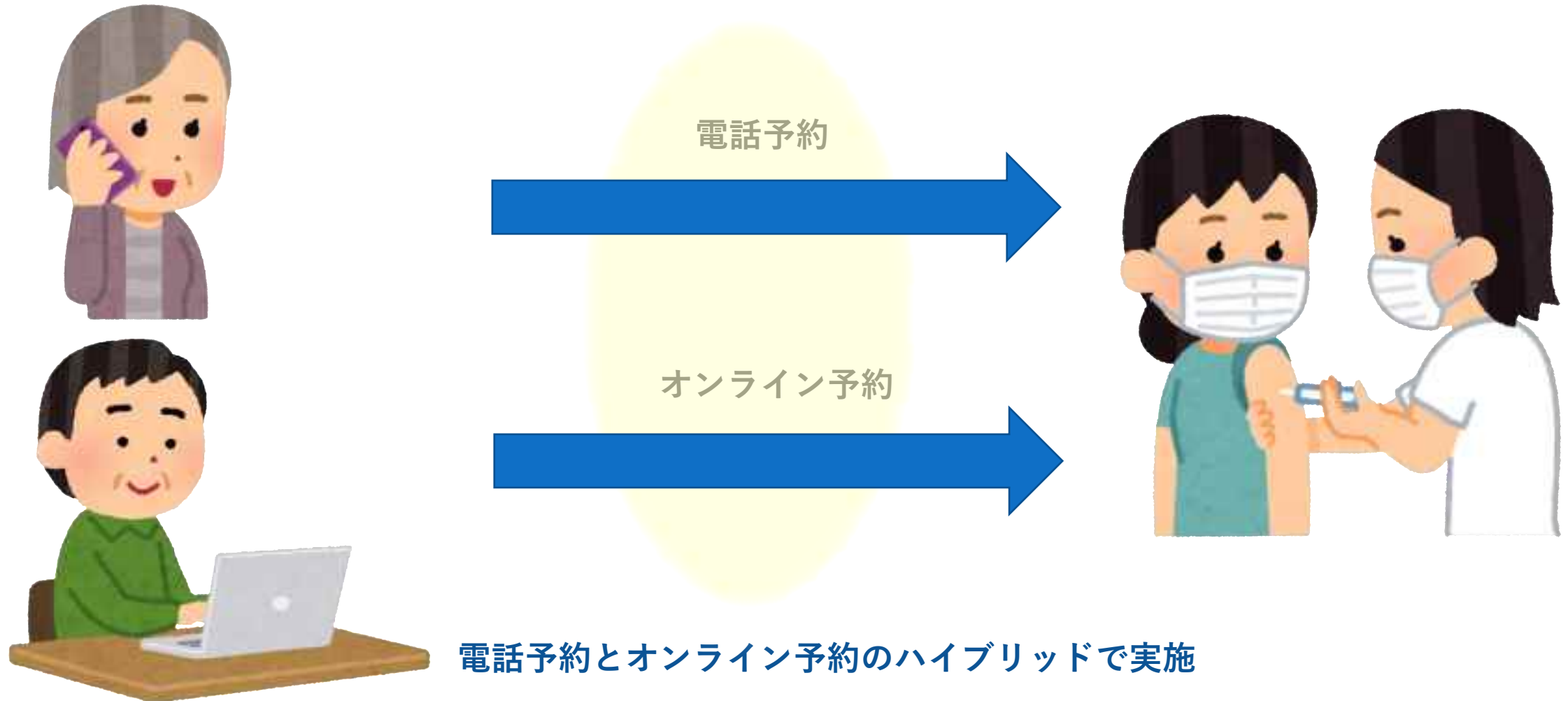
- ・まずはスマホの取り扱い
「基礎編」を開催
- ・次にスマホを
「使う」「楽しむ」へ
段階的にステップアップ！
- ・個別に相談できる
「なんでもスマホ相談室」も
併せて開催

シニア世代の
デジタルデバイドとは？



具体的な取組み

新型コロナウイルスワクチン接種予約



具体的な取組み

鳥獣害対策

包括連携協定を締結している**KDDI(株)**様と電気柵・電子ゲート監視システムを設置。



電気柵監視システム
(パワーボックス、子機)



電気柵監視システム
(親機、子機)



電気柵ゲート監視用カメラ



地区の電気柵ゲート

具体的な取組み

ふるさと納税

Webサイト、SNSを活用したオンライン広告で認知度アップ



<https://youtu.be/o3wE1zSt8TE>

具体的な取組み

Maas

スマホで手続きが全て完了するカーシェアリング実証事業
町内を運行する生活福祉バスのリアルタイム管理実証事業



具体的な取組み

PR・広報・マーケティング

PR・広報・マーケティングもデジタルの時代

- 全ての職員が全員広報としてより良い情報を発信
- 全てのステークホルダーとの関係性をより良いものに
- ・ ・ ・ と言っても
職員は通常業務で手一杯
- いきなりすべてを詰め込んだ計画書を職員に示すのではなく段階的にステップアップする戦略書を作成
- マンガを使うなど、読みやすいポイントを絞った構成に



磐梯町からのお願い

磐梯町のオンライン視察にご参加頂きありがとうございました。

視察にご参加頂いたのも何かのご縁ですので、もしよろしかったら以下にご協力ください。

①町の取り組みをシェアしてください。

今回の視察も踏まえ、みなさんの持っているSNSやブログ等で磐梯町のDXの取り組みを取り上げてください。DX戦略室ページ

肯定的であっても、否定的であっても構いません。より多くの方々に取り組みを知って頂くことで、町の認知度向上と自分たちの振り返りに繋げていきたい思います。

②町の交流人口になってください。

磐梯町では、交流・関係人口の拡充をうたっています。

オンラインのフェイスブックグループがありますので、この機会に是非交流人口になって頂けたらと思います。

③ふるさと納税とご来訪をお待ちしております。

磐梯町では、ふるさと納税を募っています。

地域に根差した素敵な返礼品も揃えていますので、是非お申し込みください。

また、今回はオンラインでの対応でしたが、是非現地に遊びにお越しください。



磐梯町FBグループ



磐梯町マスコットキャラクター ふるさと納税ページ
ロボばんじい